

No.

Date 2011. 9. 4 (日) 天気は台風の影響で大荒れです

“姥が田んこ” のなつかしいようなネーミングに
引きつけられるようにして、見学に来た。その日。
もうその時、すでに 母とむ。きっと
ここで産む と決めていたのだと思います。

“学生出産” “未婚の母” まさか 我が子が……
とまでおしつかせられた。 何で、なぜ、困難な道を
たどらなければならない。 山もまたこの娘の運んだ人生か……
とも思いました。

今から先もいろいろな問題が 起ると思いましたが。
その出発点が、ここで良かったと痛感しています。
家族一丸とあって、久しぶりに真剣に精一杯取り組んで事が

“娘の出産”

改めて、「家族」、「命」。 たくさんの気持ちをいたせました
何においても、出会いや縁は、高いハードルを上げる事。
だまて通り過ぎて、終わりにするが、小さな出会いや縁を
どうも……いつまでも紡いでいければ、人知れぬでね”
子供達には、感謝の気持ちを持って、紡いで行く
欲しいと思います。

子供達の無限のバネに驚き、気がついて、ニルから也。
頑張っているかと思います。

新しい生命、そして、私達の命に
関心して、力を貸して下さった皆様
お世話になりました。 本当にありがとうございました。

「感謝」「敬愛」

ニルから也 おのこ ありがとう …… いたします。

2011. 9. 4 (日)

あけの 祖母 N:K